

# 県内の少年非行(平成29年2月末)

兵庫県警察本部少年育成課

注:数値は、平成28年は確定値、平成29年は暫定値である。

## 1 県内の非行少年等の概況

平成29年2月末、県内で検挙・補導した非行少年(犯罪少年、触法少年及びぐ犯少年の総称)は381人で前年同期(482人)に比べて101人(21.0パーセント)減少、不良行為少年は4,310人で、前年同期(4,535人)に比べて225人(5.0パーセント)減少している。

区分	年別	平成29年 2月末	平成28年 2月末	増減	
				人員	率(%)
非 行 少 年	犯罪少年	241	349	-108	-30.9
	触法少年	76	73	3	4.1
	計	317	422	-105	-24.9
	特別 犯罪少年	39	32	7	21.9
	特別 触法少年	6	7	-1	-14.3
	計	45	39	6	15.4
	ぐ犯少年	19	21	-2	-9.5
	合計	381	482	-101	-21.0
	不良行為少年	4,310	4,535	-225	-5.0

## 2 刑法犯少年学職別の状況

区分	年別	平成29年2月末		平成28年2月末		増 人員	減 率(%)
		構成比(%)		構成比(%)			
総	数	317	100	422	100	-105	-24.9
	未就学						
	小学生	20	6.3	36	8.5	-16	-44.4
	中学生	135	42.6	148	35.1	-13	-8.8
	高校生	94	29.7	146	34.6	-52	-35.6
	その他学生	7	2.2	17	4.0	-10	-58.8
	有職	42	13.2	40	9.5	2	5.0
	無職	19	6.0	35	8.3	-16	-45.7

## 3 初発型非行の状況

区分	年別	平成29年2月末		平成28年2月末		増 人員	減 率(%)
		構成比(%)		構成比(%)			
総	数	181	100	241	100	-60	-24.9
	万引き	74	40.9	102	42.3	-28	-27.5
	オートバイ盗	17	9.4	18	7.5	-1	-5.6
	自転車盗	50	27.6	58	24.1	-8	-13.8
	占有離脱物横領	40	22.1	63	26.1	-23	-36.5
	刑法犯少年に占める率(%)	57.1	-	57.1	-	±0ポイント	

## 4 街頭犯罪の状況

区分	年別	平成29年 2月末	平成28年 2月末	増減	
				人員	率(%)
総	数	233	283	-50	-17.7
	うち少年	88	129	-41	-31.8
	路上強盗		11	-11	-100.0
	ひったくり				
	車上ねらい		2	-2	-100.0
	自動販売機ねらい	4	6	-2	-33.3
	自動車盗	4	1	3	300.0
	オートバイ盗	17	18	-1	-5.6
	自転車盗	50	58	-8	-13.8
	部品ねらい		9	-9	-100.0
	強制わいせつ	8	10	-2	-20.0
	器物損壊	5	14	-9	-64.3
	少年の占める率(%)	37.8	45.6	-7.8ポイント	

### 少年非行のその他の特徴

全刑法犯検挙・補導人員の16.0パーセント(前年同期比-3.9ポイント)を少年が占めている。

刑法犯少年のうち窃盗犯が最も多く、全体の56.5パーセントを占め、次いで粗暴犯の16.4パーセントとなっている。

不良行為少年では、喫煙(2,525人)と深夜はいかい(1,465人)が全体の92.6パーセントを占めている。